

**環境美化センター等長期包括運營業務委託
審査講評**

令和2年12月

**菊池環境保全組合長期包括運営事業者選定委員会
菊池環境保全組合**

環境美化センター等長期包括運營業務委託審査講評

<目 次>

第1 事業概要	1
1. 事業名.....	1
2. 事業実施場所.....	1
3. 施設の種類.....	1
4. 施設管理者.....	1
5. 事業目的.....	1
6. 基本方針.....	1
7. 本件施設の概要.....	1
8. 事業期間.....	3
9. 業務範囲.....	3
第2 事業者選定委員会	5
第3 審査方法	6
第4 事業者選定委員会の開催経過	7
第5 審査結果の概要	8
1. 応募者.....	8
2. 入札参加資格審査.....	8
3. 基礎審査.....	8
4. 非価格要素審査.....	9
5. 価格審査.....	12
6. 総合評価点の算出及び優秀提案者の選定.....	12
第6 総評	13

第1 事業概要

1. 事業名

環境美化センター等長期包括運營業務委託

2. 事業実施場所

熊本県菊池郡大津町大字大津 115 番地内（環境美化センター）

熊本県菊池郡大津町大字杉水 3784 番地内（旧杉水埋立処分場）

3. 施設の種類

一般廃棄物中間処理施設及び一般廃棄物最終処分場

4. 施設管理者

菊池環境保全組合 組合長 後藤 三雄

5. 事業目的

本事業は、構成市町で発生する一般廃棄物を安定的、経済的かつ長期的に処理するために、本件施設の運転管理業務、維持管理業務、測定管理業務、安全衛生管理業務、防災管理業務、関連業務及び情報管理業務等（以下「運營業務」という。）を委託するものである。

6. 基本方針

事業者は、本事業の実施にあたっては、以下の基本方針を遵守すること。

- 1) 適切な維持管理により本件施設の要求性能を発揮させ、適正に廃棄物の処理を行うこと。
- 2) 環境への負荷軽減を考慮するとともに周辺地域に対して十分な配慮を行うこと。
- 3) 本件施設の安全性・安定性を確保するとともに経済性、早期安定化及び早期廃止を考慮し、効率的な運營業務を行うこと。
- 4) 災害時においても、組合と協力して迅速に対応すること。

7. 本件施設の概要

本事業の対象となる本件施設の概要は、表1及び表2に示すとおりである。

表 1 環境美化センターの概要

名 称：環境美化センター	
所在地：熊本県菊池郡大津町大字大津 115 番地	
1. 再資源化工場	
①敷地面積：5,470m ²	
②建築面積：粗大ごみ処理施設 1,880m ² （延床面積 3,305m ² ） ストックヤード（容器包装プラスチック処理棟） 540m ² （延床面積 586m ² ）	
③構 造：鉄骨造一部鉄筋コンクリート造地上 4 階、地下 1 階	
④処理能力：44t/5h（粗大・不燃ごみ系列：16.3t/5h、資源物系列：27.7t/5h） 容器包装プラスチック：4.5m ³ /h [*]	
⑤処理方式：不燃性粗大ごみ、不燃物：破砕＋機械選別方式（可燃物・不燃物・鉄類・アルミ） 資源物：風力選別機＋手選別＋機械選別方式 容器包装プラスチック：手選別	
⑥供用開始：粗大ごみ処理施設 平成 10 年 4 月 1 日	
⑦設備概要：	
【粗大ごみ処理施設】	
●受入・供給工程	◇不燃・粗大ごみ：受入ホッパ、受入コンベヤ ◇資源物：受入ホッパ、受入コンベヤ
●破砕工程	◇粗破砕機、回転型破砕機
●選別工程	◇不燃・粗大ごみ：磁選機、ふるい選別機、アルミ選別機 ◇資源物：破袋機、手選別コンベヤ、磁選機、アルミ選別機
●再生工程	◇資源物：圧縮減容器
●貯留工程	◇不燃・粗大ごみ：貯留ホッパ（可燃物、不燃物、鉄、アルミ） ◇資源物：貯留場（可燃物、不燃物、カレット、鉄、アルミ）
●集じん工程	◇サイクロン＋バグフィルタ
【容器包装プラスチック処理系列棟】	
●受入・供給工程	◇破袋機、集袋機投入コンベヤ
●選別工程	◇手選別コンベヤ、磁選機、風力選別機
⑧管理棟等建築面積：管理棟：108m ² （延床面積 216m ² ） トラックスケール：28m ² （計量 30t） 倉庫：79m ²	
※「容器包装プラスチック：4.5m ³ /h」は、平成 24 年度に現包括管理業務委託の受託者の提案によりストックヤードに設置した容器包装プラスチックの選別設備であり、令和 2 年度まで容器包装プラスチック処理系列棟として利用した後、現包括管理業務委託の終了時に撤去する予定である。ただし、これまで同処理設備で実施していた作業（容器包装プラスチックの選別）は事業者の業務範囲とする。	
2. 楽善埋立処分場	
①全体敷地面積	: 38,991m ²
②埋立面積	: 16,700m ²
③埋立容積	: 102,200m ³
④埋立方式	: セル方式及びサンドイッチ方式
⑤遮水構造	: 高密度ポリエチレンシート 厚さ 1.5mm、施行面積 18,105m ²
⑥浸出水処理施設	: 建築面積 448m ² （延床面積 544m ² ） 水処理施設能力 90m ³ /日 処理方式 [汚水処理]：調整槽＋カルシウム除去（スケール防止）設備＋生物処理 ＋凝集沈殿＋砂ろ過＋活性炭吸着＋滅菌＋放流 [汚泥処理]：重力濃縮＋遠心脱水（脱水汚泥含水率 80%以下）＋搬出（新環境工場（ごみ処理施設）又は楽善埋立処分場）
3. 事務局施設	

①建築面積 : 127.98m ²
②構造 : 木造 地上1階
③竣工年月日 : 平成14年3月
4. 関連施設
再資源化工場、楽善埋立処分場及び事務局施設以外の施設・設備であって、①計量設備、②駐車場、③外構施設、④植栽、⑤合併処理浄化槽、⑥構内道路、⑦搬入道路、⑧交通安全設備、⑨外灯、⑩給水設備、⑪受水槽等の事業地内の施設・設備とする。

表2 旧杉水埋立処分場の概要

名称 : 旧杉水埋立処分場
所在地 : 熊本県菊池郡大津町大字杉水 3784 番地内
1. 旧杉水埋立処分場
①全体敷地面積 : 28,714m ²
②埋立面積 : 19,400m ²
③埋立容積 : 148,800m ³
④埋立方式 : サンドイッチ方式
⑤埋立期間 : 昭和59年4月～平成17年3月 (埋立終了)
⑥浸出水処理施設 : 水処理施設能力 80m ³ /日 処理方式[汚水処理] : 調整槽＋生物処理 (回転円盤) ＋凝集沈殿＋活性炭吸着＋滅菌＋放流 [汚泥処理] : 凝集＋貯留＋搬出 (楽善埋立処分場)
※本事業の対象は、浸出水処理施設のみである。
2. 関連施設
浸出水処理施設の建屋・設備以外であって①駐車場、②給水設備等の事業地内の施設・設備とする。

8. 事業期間

本事業における事業期間は、次のとおりとする。ただし、事業者は、組合が本件施設を本事業終了後も使用する計画であることを前提として運営業務を行うものとする。

1) 運営準備期間

契約締結から令和3年3月31日とする。

2) 運営期間

令和3年4月1日から令和13年3月31日までの10年間とする。

9. 業務範囲

事業者の行う運営業務の概要は、次のとおりである。

- 1) 運転管理業務
- 2) 維持管理業務
- 3) 測定管理業務
- 4) 安全衛生管理業務
- 5) 防災管理業務
- 6) 関連業務
- 7) 情報管理業務

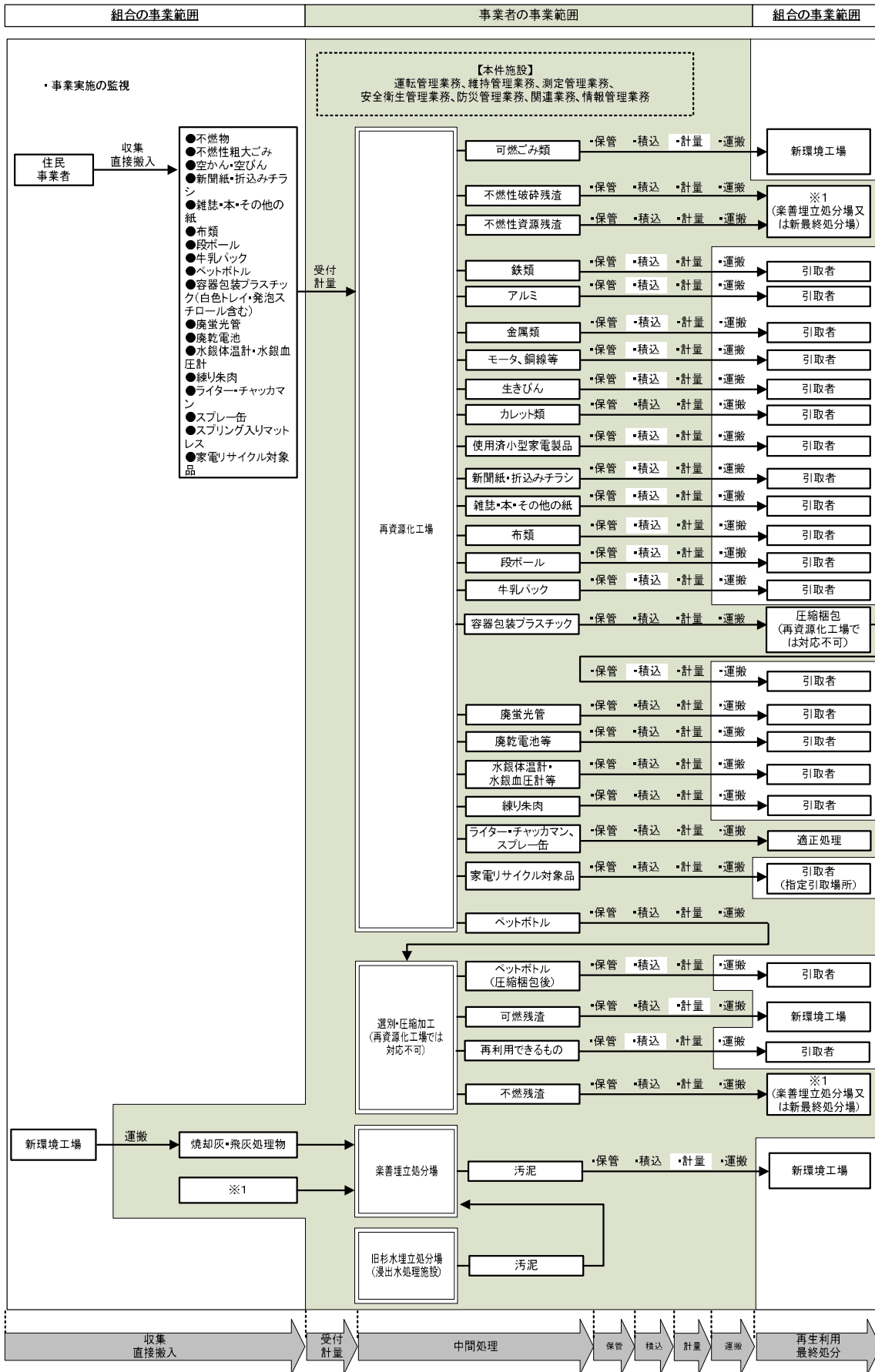


図1 業務範囲の概要

第2 事業者選定委員会

組合は、応募者の事業提案の審査を公平に専門的知見に基づいて実施するため、組合が設置した菊池環境保全組合長期包括運営事業者選定委員会（以下「事業者選定委員会」という。）において審査を実施した。事業者選定委員会を構成する委員を表3に示す。

表3 事業者選定委員会委員

委員名		所属・役職
専門知識を有する者	鳥居 修一	熊本大学大学院 先端科学研究部 教授
	中山 裕文	九州大学大学院 環境社会部門 准教授
	石橋 康弘	熊本県立大学 環境共生学部 教授
	宮原 哲也	一般財団法人 日本環境衛生センター西日本支局 環境事業部施設事業課 主査
構成市町副市町長	芳野 勇一郎	菊池市副市長
	濱田 善也	合志市副市長
	杉水 辰則	大津町副町長
	吉野 邦宏	菊陽町副町長

(敬称略)

第3 審査方法

審査方法の詳細については、落札者決定基準に示すとおりである。本事業では入札参加資格審査を実施した後、基礎審査として次の2項目を確認した。

- ・提出書類の整合確認（必要な書類がそろっていること、かつ書類間の整合が図られていることを確認）
- ・事業提案書の要求水準確認（事業提案内容が要求水準を満たしていることを確認）

その後、非価格要素審査に関する事業提案内容を評価し得点化する非価格要素審査及び入札価格を得点化する価格審査を実施し、非価格要素審査と価格審査の得点を合計して総合評価点を算出し、総合評価点の最も高い優秀提案者を選定した。なお、審査にあたっては、応募者番号のみが記載された審査資料に基づき審査し、応募者の匿名性を確保した。

第4 事業者選定委員会の開催経過

事業者選定委員会の開催及び優秀提案者の選定までの経緯は、表4に示すとおりである。

表4 事業者選定委員会の開催及び優秀提案者選定までの経緯

内 容	日 程
①第1回事業者選定委員会 (事業全体スケジュール、実施方針、要求水準書(案))	令和2年2月7日(金)
②第2回事業者選定委員会 (実施方針、要求水準書(案)、落札者決定基準)	令和2年4月17日～5月8日 令和2年5月18日～6月1日 (書面開催)
③実施方針及び要求水準書(案)の公表	令和2年5月15日(金)
④第3回事業者選定委員会 (入札説明書、要求水準書、落札者決定基準)	令和2年6月15日～24日 (書面開催)
⑤入札公告及び入札説明書等の公表	令和2年7月1日(水)
⑥入札参加資格審査書類受付期限	令和2年8月21日(金)
⑦入札参加資格審査結果の通知	令和2年8月28日(金)
⑧事業提案書等の受付期限	令和2年9月29日(火)
⑨第4回事業者選定委員会 (事業提案書ならびに審査の進め方の確認)	令和2年10月21日(水) (web会議)
⑩第5回事業者選定委員会 (基礎審査、応募者ヒアリング)	令和2年11月18日(水)
⑪第6回事業者選定委員会 (非価格要素審査、価格審査、総合評価、審査講評(優秀提案者への要望))	令和2年11月18日(水)

第5 審査結果の概要

1. 応募者

対象となる応募者は、表5に示すとおり1者であった。

表5 応募者一覧

応募者番号 橙	
代表企業	株式会社タクマ九州支店
構成企業	有価物回収協業組合石坂グループ 有限会社日野環境

2. 入札参加資格審査

入札説明書で示した入札参加資格を応募者が満たしていることを組合事務局が審査した。その結果、表6に示すとおり入札参加資格要件を満たしていることを確認した。

表6 入札参加資格審査結果

項目	応募者 橙
(1) 応募者の構成等	合格
(2) 応募者の参加資格要件	合格

3. 基礎審査

応募者から提出された事業提案書に記載された内容が、落札者決定基準に示す基礎審査項目を満たしていることを審査した。その結果、表7に示すとおり当該要件を満たしていることを確認した。

表7 基礎審査結果

項目	応募者 橙
提出書類の整合確認 ・ 必要な書類が揃っているか。 ・ 書類間の整合が図られているか。	合格
事業提案書の要求水準確認 ・ 事業提案内容が要求水準を満たしているか。	合格

4. 非価格要素審査

1) 審査結果一覧

非価格要素審査では、要求水準を満たすことはもとより、応募者が提案する内容が一般廃棄物処理業務の一環として適切かつ柔軟な対応が図られているかといった観点から、要求水準を達成するための具体的方法及び要求水準を越える具体的提案内容を審査し得点化した。

具体的には、応募者から提出された非価格要素審査に関する提出書類をもとに「落札者決定基準」に示した11の各審査項目について、表8に示す採点基準に従い各委員がA～Eの5段階評価を行い、提案内容を得点化した(配点60点)。非価格要素審査結果は、表9に示すとおりである。

表8 審査項目の採点基準及び得点化方法

評価	採点基準	得点化方法
A	特に優れている	(配点×1.0)
B	AからCの間	(配点×0.75)
C	優れている	(配点×0.5)
D	CからEの間	(配点×0.25)
E	要求水準を満たす程度であり、提案内容に効果が期待できない	(配点×0.0)

表9 非価格要素審査結果

審査項目	配点	応募者 橙
1. 事業計画に関する事項	16	9.25
(1) 基本姿勢	4	2.00
(2) リスク管理	4	2.25
(3) 地元貢献	8	5.00
2. 運營業務に関する事項	44	23.91
(1) 運営管理体制	4	2.25
(2) 運転管理業務	8	4.50
(3) 維持管理業務	8	4.75
(4) 測定管理業務	6	3.00
(5) 安全衛生管理業務	4	2.00
(6) 防災管理業務	3	1.50
(7) 関連業務	8	4.50
(8) 情報管理業務	3	1.41
合計 (非価格要素点)	60	33.16

2) 非価格要素審査の講評

非価格要素審査の講評は、表 10 に示すとおりである。

表 10 非価格要素審査の講評 (1/2)

審査項目	応募者の提案内容に対する講評
1. 事業計画に関する事項	
(1) 基本姿勢	本事業の基本方針を遵守するための観点から、本事業に関する取組方針について、優れた提案がなされていた。
(2) リスク管理	①応募者を構成する各企業の役割分担（業務内容等）及び責任分担、②本事業に関するリスク認識と対応策、③事故の防止と発生時対応、④各種保険の活用（保険種目、契約者、被保険者、保険金額、適用範囲等の特記事項）について、優れた提案がなされていた。特に、楽善埋立処分場について、供用開始から 20 年以上が経過していることを踏まえた正確なリスク認識ができていることに加え、当該リスクへの対応策が具体的かつ効果的である点を評価した。
(3) 地元貢献	①本事業における地元企業への発注金額等、②地元人材（構成市町在住者）の活用方針、③周辺住民との良好な信頼関係構築について、優れた提案がなされていた。
2. 運營業務に関する事項	
(1) 運営管理体制	①同種施設の運転実績や資格を有する専門技術者の配置及び配置人員数、②セルフモニタリングの体制及び手法、③運営準備業務の実施方法、実施スケジュール及び実施体制について、優れた提案がなされていた。特に、同種施設の運転実績に基づく優れた実施体制が確立されている点を評価した。
(2) 運転管理業務	①再資源化工場、楽善埋立処分場及び旧杉水埋立処分場の 3 施設の効率的かつ経済的な運転を実現するための方策、②再資源化工場への直接搬入者に対する分かりやすい受付方法及び誘導方法、③処理不適物の混入確認及び排除方法、④可能な限り多くの資源が回収でき最終処分量を低減するための方策について、優れた提案がなされていた。特に、資源残渣を有効利用することにより、経済的な運転に配慮している点を評価した。

表 10 非価格要素審査の講評 (2/2)

審査項目	応募者の提案内容に対する講評
2. 運營業務に関する事項	
(3) 維持管理業務	①安全性・安定性及び経済性の双方に配慮した維持管理計画(安定的な点検・機能検査・調達・補修・更新計画)、②建築設備の維持管理(点検、修理、交換等)及び建築物の維持管理(点検)の考え方、③再資源化工場の稼働に極力支障を与えないような補修及び更新の調整方策について、優れた提案がなされていた。
(4) 測定管理業務	①適切な環境管理基準の設定、②環境管理基準値を確実に遵守するための環境管理方法、③楽善埋立処分場及び旧杉水埋立処分場の状況を適切に反映したデータを取得するための考え方について、優れた提案がなされていた。
(5) 安全衛生管理業務	①適切な作業環境管理基準の設定、②作業環境管理基準値を確実に遵守するための環境管理方法、③作業員の作業環境対策について、優れた提案がなされていた。
(6) 防災管理業務	二次災害防止に向けた考え方及び具体的方策について、優れた提案がなされていた。
(7) 関連業務	①再資源化工場で対応できない業務(ペットボトル処理、容器包装プラスチック処理、フロンガス回収、資源残渣処理、破碎残渣処理)に係る具体的な実施方法、②事業者が行う見学者対応について、具体的かつ優れた提案がなされていた。
(8) 情報管理業務	①事業継続計画を実効性のある内容とし、緊急事態が発生した際に確実に運用するための考え方、②運転管理データや維持管理データの各種情報を蓄積・活用し、運營業務を効率化するための考え方について、優れた提案がなされていた。

5. 価格審査

価格審査結果は、表 11 に示すとおりである。価格審査では、「落札者決定基準」に基づき、入札価格を得点化した。(配点 40 点)

表 11 価格審査結果

項目	応募者 橙
入札価格 (税抜き)	4,040,000,000 円
予定価格 (税抜き)	4,279,673,000 円
価格点 (配点 40)	40.00 点

注) 価格点 = 40 点 × (最低入札価格 / 入札価格)
得点は小数点第 3 位を四捨五入して、小数点第 2 位まで算出する

6. 総合評価点の算出及び優秀提案者の選定

「落札者決定基準」に従って、表 12 に示すとおり応募者の総合評価点を求め、応募者橙 (代表企業：株式会社タクマ九州支店) を優秀提案者として選定した。

表 12 総合評価点の算出結果

項目	配点	応募者 橙
非価格要素点	60	33.16 点
価格点	40	40.00 点
総合評価点	100	73.16 点

第6 総評

本事業へは応募者橙（代表企業：株式会社タクマ九州支店）の1社から応募があった。同社の提案内容は、本事業の事業目的を理解し要求水準を上回るものであるとともに、技術・運営面において民間事業者の創意工夫やノウハウが盛り込まれた高いレベルでの提案であった。

事業者選定委員会は、厳正なる審査の結果、応募者橙（代表企業：株式会社タクマ九州支店）を環境美化センター等長期包括運營業務委託において、組合の期待に応えることができる優秀提案者として選定した。

優秀提案者は、全体的に提案内容が現実的であり、組合が定める環境美化センター等長期包括運營業務委託の基本方針に沿った提案であった。特に、これまでの実績に裏付けされた高い信頼性に基づく安定稼働の確保に期待ができる点を評価した。加えて、効率的で経済性に配慮した提案、地元貢献に配慮した提案であったことを評価した。

今後、組合と応募者橙（代表企業：株式会社タクマ九州支店）が良好なパートナーシップを構築し、公共事業の一環として事業目的及び基本方針に沿った施設運営を実現することを期待する。そのため、公共サービスの更なる向上に向けて応募者橙（代表企業：株式会社タクマ九州支店）に対しては、次の点に留意することを望むものである。あわせて、事業者選定委員会は、本事業実施にあたって組合がこれらを配慮事項として改善に反映させることを望み、応募者橙（代表企業：株式会社タクマ九州支店）に明確に伝えるとともに、双方が誠実な協議を重ねることにより、本事業がより良いものになっていくことを期待する。

- ① 提案内容については、組合と連携を図ったうえで誠意をもって確実に実施すること。
- ② 10年間の長期にわたり本事業を実施していくことを考慮し、技術的知見を最大限に発揮し、提案以上の柔軟性ある対応策を更に検討するとともに、経済的・効率的な運営に努めること。
- ③ 適正かつ円滑な事業実施を実現するための各種マニュアル、計画書及び報告書を策定し、組合との意思疎通や合意形成に努めること。
- ④ 公共事業の運營業務を担うという自覚を持って本事業を実施すること。特に、各種関係法令を遵守することはもとより、施設への受け入れが滞ることのないように安定かつ安全なごみ処理に努めるとともに、環境対策に十分配慮した事業の実現に努めること。
- ⑤ 廃棄物・リサイクル関連法令等の改正、収集体制やごみ分別区分の変更など、本事業を取り巻く社会情勢の変化に対して柔軟に対応すること。
- ⑥ 地元発注をより一層推進することにより、地元経済の発展、地域振興に努める

こと。

- ⑦ 従業員の教育体制を確立し、体系的な教育プログラムにより人材育成及び安全衛生教育に努めること。
- ⑧ 本件施設が供用開始 20 年以上を経過していることを踏まえて、効率的・効果的な補修・更新工事を実施し、施設の延命化に努めること。
- ⑨ 緊急時における事業の継続又は早期復旧を目的として策定する事業継続計画については、新型コロナ対策への対応を想定した対策を盛り込むとともに、実効性の高い内容とすること。

令和 2 年 1 2 月

菊池環境保全組合長期包括運営事業者選定委員会 委員長 鳥居 修一